

■■====【メールマガジン東京YMCA／No. 38】=====■■■

このメールマガジンは、公益財団法人東京YMCA広報室が発行し、送付を希望された方や、会員・賛助会員、活動にご参加いただいた方などにお送りしています。配信の停止・配信先の変更などは、下記宛にメールでご連絡くださいますようお願いいたします。

tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp

■■===== 2016年9月14日発行=====■■■

目次

- 【1. 国際協力募金】ご協力感謝
- 【2. YMCAブランド再生への取り組み】
- 【3. 各部近況】
- 【4. 熊本大地震関係】
- 【5. イベント等ご案内】
- 【6. 会員のみなさまへ】
- 【7. お知らせ】東陽町移転計画の一部変更

【1. 感謝報告：国際協力募金にボランティア162人、募金額14万円】

9月10日、新宿駅前で行った恒例の国際協力街頭募金を行いました。

会員、園児、学生、ボランティアリーダー、ワイズメンなど162人が炎天下のもと気持ちを込めて呼びかけた結果、146,684円が寄せられました。募金額は昨年とほぼ同じでしたが、世界で最も多くの人が行き交うといわれる新宿で実施したこと、そして過去5年間で最多となったボランティアの方々が心を合わせて「誰かを思いやること」を体現できたことには大きな意義がありました。

寄せられた募金は、主にバングラデシュYMCAの子どもや若者を支える活動のために大切に用いさせていただきます。皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

* 詳細は機関紙「東京YMCA」10月号に掲載予定です。（国際協力部 日野枝里子）

【2. YMCAブランド再生への取り組み】 コンセプト決定、来秋にロゴも刷新予定

YMCAのブランド再生をテーマに、一昨年から全国のYMCAで取り組みを始めた「ブランディング」。9月10日には東陽町センターを会場に、「ブランドコンセプトの発表とわかち合い」が行われ、主に東日本地区の13YMCAから71名が参加しました。

昨年末に行なった10000人イメージ調査や一般生活者アンケートなど内外調査の結果とそこから明らかになった課題を共有。私たちが目指すべき社会の姿、それを実現するために提供する価値、兼ね備えるべき個性が発表され、様々な意見交換がなされました。

今後、このブランドコンセプトに、私たちが行う活動や事業を照らし合わせ、一つひとつの質を改めて点検していくこととなります。来年10月には、全国YMCAのブランドスローガンが示され、ロゴマークも統一される予定です。（本部事務局 星野太郎）

▽日本YMCA同盟の「The YMCA」9月号に詳細が掲載されています。

http://www.ymcajapan.org/newsletter/pdf/2016_09.pdf

【3. 各部の近況】

●【新聞に掲載されました】 「第60回 手足の不自由な子どものキャンプ」

今年60周年を迎えた「手足の不自由な子どものキャンプ」が8月14日～19日、東京YMCA山中湖センターで開催され、小学生から高校生まで33人が参加。カヌーや野外料理などを楽しみました。

このキャンプは1957年、「日本キリスト教奉仕団」職員の“障がいのある子どもにこそキャンプが必要”との呼びかけから、YMCAや医療関係者など多数の協力によって始められたもので、

第4回（1960年）からは、毎日新聞東京社会事業団と日本肢体不自由児協会、東京YMCAの3団体が協働して開催しています。

今年のキャンプの様子は、9月3日の毎日新聞東京版にも掲載されました。楽しそうな子どもたちの写真がたくさん掲載されています。ぜひご覧ください。

▽毎日新聞デジタル版はこちら↓

<http://mainichi.jp/articles/20160903/dde/012/040/004000c>

●【ウォーキング・ホリデー荻窪（WHO）】 200回記念に冊子を刊行

月に1回東京近郊を歩く「ウォーキング・ホリデー・荻窪（WHO）」が開催200回を迎え、これまでに歩いたコース集を刊行しました。WHOは1997年11月、杉並センターと東京西ワイズメンズクラブが健康作りや交流を目的に始めた会で、翌98年に杉並センターが閉館してからも、すべて会員だけで企画・運営しています。

「197」というのは、歩いたコースの数。原則として同じコースは歩きませんが、天候などの事情で2度歩いたコースもあり、197となりました。3カ月前に候補を決め、納得のいくコースができるまで2～3度は歩いて設定したという、選りすぐりのコース集です。

編集は、WHO発起人の1人である吉田明弘さん。A4版64頁。頒布価格：500円。

お問合せは、東京YMCA総務部 tel.03-3615-5562へ。

●【しののめYMCAこども園】 秋祭り

心地よい秋晴れの9月3日、「しののめ秋祭り」が行われました。在園児ほか卒園児とご家族も来園され、会場の園庭は満員。たくさんの笑顔が溢れました。模擬店や子どもコーナーには、準備から片付けまで保護者の方にもお手伝いいただき、こども園の方針でもある「保護者と職員が共に汗を流す」ことを実践し、良き交流の機会にもなりました。「子どもたちのために」と多くの方々と力を合わせて作り上げた秋祭りで、楽しいひと時を過ごすことができました。

9月22日には、収益金をもとに今年も「東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」へ4チームが出場予定です。（しののめYMCAこども園 伊倉千春）

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/childcare/shinonome/news/2016/09/post-23.php>

●【東京町田YMCA】 「玉川学園夏まつり」に出店

東京町田YMCAは8月5日、6日の2日間、今年も「玉川学園夏まつり」に出店。献品市、はちみつ販売、障がい者授産施設シャロームの家の手作りパン販売、東日本大震災復興支援「陸前高田物品販売」、熊本地震募金活動を行いました。飲食物の出店が多い中で、町田YMCAは震災復興支援活動を行い、注目を集めました。（東京町田YMCA会員 伊藤幾夫）

▽報告書はこちら

<http://tokyo.ymca.or.jp/admin/upimage/PDF/top16/machida-2016summer.pdf>

【4. 熊本大地震関係】募金継続のお願い、チャリティーコンサート

熊本大地震発生から5カ月が経ちますが、熊本YMCAが運営している2カ所の避難所では依然として約500人が避難生活を送っています。長期化する不安定な生活の中で、子どもたちの心のケア、高齢者のサポート、仮設住宅への移行など、新たな支援が必要となっており、現地スタッフやボランティアは日々アイデアを駆使し、懸命な支援活動を継続しています。

東京YMCAはこれまでスタッフや学生を交替で派遣してきましたが、9月からは職員1名を長期で派遣。都内ではチャリティーコンサートなども開催し、募金活動にも力を入れています。引き続きご支援ご協力をお願いします。

▽熊本YMCAフェイスブック（現地の近況が投稿されています）

<https://www.facebook.com/ymca.kumamoto/>

▽機関紙「東京YMCA」（東京YMCAの支援活動報告を掲載しています）

http://tokyo.ymca.or.jp/kikanshi/PDF/2016_9.pdf

●熊本大地震復興支援マラソンチャリティーコンサート

東京YMCAの理事でオルガニストの飯靖子さん他有志の呼びかけで、連続チャリティーコンサートを実施中です。「マラソン」の名のとおり、約20回にわたり開催しています。どうぞ応援ください。

<次回>「音楽がくれた希望～自閉症のミュージシャンによるコンサート～」

【日時】 9月17日（土）17:00～18:30

【演奏】 自閉症のミュージシャンたち
【会場】 東京YMCA山手センター
【曲目】 「ラ・カンパネラ」、「うかれヴァイオリン」ほか
【チケット】 ¥500
【申込み】 本部事務局 tel : 03-3615-5562
▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/08/1620.html>

【5. イベント等ご案内】 *日付順

●【高校生による落語・漫才】 東雲児童館で敬老イベント

東京YMCAが指定管理者として運営している江東区東雲児童館では、高齢者・子ども・乳幼児親子の“三世代交流”を目的に「おわらいしののめ亭」を開催。都内の高校生たちが、高齢者も子どもも楽しめるようにと、落語・漫才を披露してくれます。ご家族でもお一人でもどうぞ。

【日時】9月19日（月祝）10:30～11:45

【出演者】中央大学杉並高校落語研究会／開城中学高校古典芸能部

【参加費】無料、 【定員】100人

▽詳細は⇒http://www.tokyoymca.org/childcare/jidoukan/news/n-common/20160805_01.html

●【東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン】

障がいのある子どもたちを支援する「東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」。30周年を迎える今年は、大会アンバサダー（大使）として、バレーボール元日本代表の川合俊一さんが来場します！ ただ今当日の運営ボランティアを募集しています。コース誘導、模擬店など、お手伝いいただける方、お待ちしております。

【日時】9月22日（木・祝）10:00～14:15

▽詳細はこちら⇒ <http://tokyo.ymca.or.jp/support/charityrun.html>

●【講演会】東京YMCA午餐会

午餐会（ごさんかい）は戦前から行っている講演会で、昼食を共にしながらお話を聴きます。9月のテーマは、「高田三郎『歌唱音楽の力』」。不朽の名作「水のいのち」「典礼聖歌」を聞き、「ことばの力」「音楽の力」を味わい、高田の果たした役割を検証します。

【と き】 9月28日（水）12：00～13：30 【参加費】 3,000円

【卓話者】 鈴木 茂明氏（声楽家・指揮者）

【申込み】 賛助会事務局（Tel：03-3615-5562、メール：sanjo@tokyoymca.org）まで。

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/admin/upimage/PDF/top16/gosankai-2016-9.pdf>

●【チャリティーコンサート】liby・高等学院を支えるため

不登校など青少年の居場所「オープンスペースliby」と、通信制高校サポート校「東京YMCA高等学院」のサポートを目的としたコンサートです。

【日 時】 9月30日（金）19:00～

【会 場】 日本基督教団霊南坂教会（港区赤坂）

【入場料】 2,500円（自由席、高校生以下は無料）

【出 演】 松浦光子（オルガン）、飯靖子（オルガン）、飯舘（ヴィオラ）

【問合せ】 会員部 tel.03-3515-5568、kaiin@tokyoymca.org

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/08/1617.html>

●【第807回 早天祈祷会】

毎月初めに開催している早朝の礼拝です。礼拝後は近況など語らいながらともに朝食を囲みます（ご希望者のみ、500円）。お気軽にご参加ください。

【日 時】 10月1日（土）7：00～8：30

【奨励者】 菅原 創氏（東京江東ワイズメンズクラブ／江戸川双葉幼稚園園長）

【場 所】 東京YMCA山手センター 【問合せ】 会員部 03-3615-5568

●【障がいのある子どものスポーツ体験】 ドリームクラス

障がいのある子どもたちが気軽にスポーツを楽しめるように、三菱商事株式会社と東京YMCAは協働で毎月「DREAMクラス」を開催しています。今回は体育館でサッカーに挑戦した後、プールに入ります。初心者大歓迎です。ぜひ親子でスポーツを楽しんでください。

【次回日程】 10月2日（日）13：00～16：30頃

【参加費】無料、【対象】特別支援学級に通う小学生親子

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/09/1628.html>

●【谷本賢一郎ファミリーステージ】マラリア蚊帳キャンペーン

Eテレ「フックブックロー」でおなじみの「けっさくくん」が、ワイズメンズクラブ国際協会が主催する「マラリア撲滅キャンペーン」の会場で歌います。

ワイズメンズクラブは、毎年45万人が命を落としているマラリア対策のため「マラリア蚊帳」（1張800円）を贈るキャンペーンを実施中です。みなさまのご参加・ご協力をお願いします。

【日 時】 10月8日（土）14：00～16：00

【会 場】 YMCAアジア青少年センター（JR水道橋駅 徒歩7分）

【前売り券】 1,000円 * 幼児同伴歓迎（ひざ上無料）

【後 援】 外務省／千代田区／東京YMCA／在日本韓国YMCA

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/09/1636.html>

●【わいわいハロウィン in しのめ】

東雲（しのめ）地域が子どもたちにとっての故郷になるように——。そんな願いから今年もまた「わいわいハロウィン in しのめ」を開催します。みんなで仮装して、東京YMCAが東雲地域で運営する4つの施設を回りましょう。すてきなプレゼントがもらえます！

仮装アイテムは、購入したものでも、手作りのものでもOKです。東雲児童館、グランチャ東雲では、作成するイベントがあります。

【日 時】 10月26日（水）15：30～17：00、【参加費】無料

【対 象】 0歳～小学6年生 * 未就学児は保護者同伴でお越しください。

【受 付】 キャナルコート保育園園庭またはグランチャ東雲玄関前

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/admin/upimage/PDF/top16/waiwai-halloween2016.pdf>

●【秋のバザー等ご案内】

東京YMCAの各コミュニティセンターでは、会員やユースボランティアなどの協力で秋にバザーやお祭りを開催しています。ぜひお立ち寄りください。

◇【山手コミュニティセンター】

【日 時】 10月16日（日） 【内容】 バザー、模擬店、抽選会、被災地物産展ほか

【問合せ】 03-3202-0321

◇【南コミュニティーセンター】

【日 時】 10月23日(日) 【内容】 バザー、模擬店、抽選会他

【問合せ】 03-3420-5361

◇【江東コミュニティーセンター】

【日 時】 11月6日(日)

【内 容】 模擬店、バザー、抽選会、被災地物産展ほか

【問合せ】 03-3645-7171

●【エッセイ募集】 「豊かな福祉社会を創るために」

愛恵福祉支援財団が主催、東京YMCAが共催し、豊かな福祉社会を創ることを目的として、1999年から毎年行っているコンテストです。今年のテーマは「かけがえのないのちを繋ぐために」。豊かな福祉社会を創るために、ぜひ皆さんの考えや思いをお聞かせください。受賞作品は「エッセイ集」にまとめて関係諸機関に配布し、社会への問題提起と福祉意識の拡大、およびアイデアの提供を図ります。

【応募締切】 11月14日(月) 【問合せ】 会員部 (Tel 03-3615-5568)

▽<http://tokyo.ymca.or.jp/news/2016/09/1626.html>

【6. 会員・関係者みなさまへ】

●第33回 会員ソフトボール大会

YMCA会員、ボランティアリーダー、ワイズメン、園児など、YMCAにかかわる方々の交流を目的として毎年開催している大会です。どうぞご参加ください。

【日 時】 10月10日(月祝) 9:30~16:00

【会 場】 東京健保組合大宮運動場

【参加費】 1チーム(9名) 10,000円 *個人参加(1人1,000円)も大歓迎

【申込み】 9月23日まで 【問合せ】 会員部 (tel 03-3615-5568)

●【会員協議会】 「ソシアスフォーラム」のご案内

「ソシアス」とはラテン語で「仲間」のこと。「ソシアスフォーラム」は、会員が集まってY M C Aについて学び、交流する会です。今年は中期計画とブランディングをテーマとし、共に東京Y M C Aの未来を描きます。ご家族・ご友人お誘い合わせの上、ご参加ください。

【と き】11月26日（土）10：00～16：00

【会 場】東京Y M C A山手センター

【参加費】¥1,000-（昼食・資料代）

【問合せ】会員部 tel.03-3615-5568

▽チラシはこちら <http://tokyo.ymca.or.jp/admin/upimage/PDF/top16/socius2016.pdf>

【7. お知らせ】東陽町センター移転計画の一部変更について

公益財団法人東京Y M C Aは2018年3月をもって、東陽町センター（江東区東陽2-2-20）より移転する計画でしたが、現会館の1・2階部分を改めて賃借し、活動を継続することにいたしました。

これに伴い、インターナショナルスクール、東陽町語学教育センター、東陽町におけるコミュニティー活動、および社会体育・保育専門学校、にほんご学院などの一部教室・実習施設は、引き続き東陽町センターを使用します。なお本部機能は計画通り新宿区西早稲田の日本キリスト教会館へ移転します。

東陽町ウエルネスセンターと東陽町Y M C A保育園は当初の計画通り2017年度をもって事業を終了いたします。なおウエルネスセンターが運営している3階から7階は2018年度より、フィットネスクラブ「ゴールドジム」が運営します。現利用者の皆様が新フィットネスクラブを安心してご利用いただけるよう、円滑な引き継ぎを進める予定です。

東京Y M C A東陽町センターは1988年の開設以来、多くの会員や利用者の皆様そして地域の方々に支えられてきました。今後さらにコミュニティーのニーズに応える働きができるよう、あらためて地域の声に耳を傾け、「新生東陽町センター」を目指して発展してまいります。これからもどうぞご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(代表理事／総主事 廣田光司)

【広報室より】

最後までお読みくださり、ありがとうございました。

★ご意見ご感想などございましたら、広報室担当までメールにてご連絡ください。

(tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp)

★また、メルマガの読者を募集しています。ご家族・ご知友などに広く転送・ご紹介いただければ幸いです。



発行：公益財団法人東京YMCA 広報室

URL：<http://tokyo.ymca.or.jp/>

所在地：〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20

電話：03-3615-5562 fax：03-3615-5608

* 配信のお申込み・停止・配信先の変更は下記メールにお願いします。

tokyoymca-mm@tokyo.ymca.or.jp

